

発言時間 答弁時間  
24分 28分  
出席議員数 10人



# 一般質問

「ここが聞きたい これを言いたい」

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

## 9議員が登壇

# 町政を問う

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。  
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

### 一般質問事項

質問者	件名	頁
中根 久治	1 災害ごみはいつどこに出すのか 2 放置状態の文化財をどうするか	5
都築 一三	1 ポンツク公園事業の実施を 2 幸田の観光で5山めぐりを	6
伊藤 宗次	1 避難所にエアコン設置を 2 文章あっても意味不明だ	7
足立 初雄	1 里山を設置し町民の健康増進に 2 今一度情報伝達のチェックを	8
稲吉 照夫	1 プラットホームの屋根延長を 2 支援が必要な世帯の状況把握は	9
水野千代子	1 乳幼児液体ミルクを災害備蓄に 2 公園の記念植樹などに名札を 3 低出生体重児専用の母子手帳を	10
酒向 弘康	1 児童クラブ入所基準に公平感を 2 女性消防士の採用を 3 「命を守る」施策の強化を	11
池田 久男	1 平成31年度の予算規模は 2 多発する自然災害の対策は	12
丸山千代子	1 インフルエンザ予防接種助成を 2 福祉タクシー助成で足の確保を 3 国保税の引き下げ・軽減を	13

※3件目以降の質問は、要約を掲載しています。

# 一般質問



なかね ひさし 中根 久治 議員

## 問 災害ごみはいつどこに出すのか

## 答 災害発生後に実行計画を作成



昔のおもかげを残す平坂街道（海谷地区）

**問** 新元号を迎える今日、昭和・平成で計画されたものの今だに実現に向けて動かない課題を問う。

**問** 「えこたんバス」の運用見直しは。

**答** **企画部長** 現在、交通ネットワークの研究会で、二ノズを把握しながら検討している。

**問** 近隣3市とは繋がっているが公共交通では繋がらない現状をどう対処するのか。

**答** 交通マスタープランの見直しにより、今後の方向性を検討していく。

**問** 「災害廃棄物処理計画」ができた。いつ発生するかも分からない今日、具体的にいつどこに災害ごみを出せばいいのか、指針は示されているか。

**答** **環境経済部長** 計画

## 問 放置状態の文化財をどうするか

## 答 当分は仮保管措置の状態が続く

書は、マニュアル的な位置付けのもの。

災害発生後直ちに被害状況を把握し、具体的な処理実行計画を作成する。

今後、県が策定する文化財保存活用大綱の内容を見て検討する。

**問** 近隣市と比べて指定文化財の登録件数が少ないのはなぜか。

**答** 指定の是非を検討する基礎資料が乏しい。

**問** 海谷地区の平坂街道は指定文化財に登録できるか。

**答** 全体のバランスとか、価値の検討が必要。

**問** 「幸田文化財めぐり」の改訂版は出版するか。

**答** 発行に向けた作業に着手している。

**問** 未だにシートがかかれた状態の日向山古墳はどうするか。

**答** 当分は、仮保管措置の状態が続くことになる。

**問** 「向野の首塚」や「御祖神社の句碑」は指定文化財にできるか。

**答** 教育委員会の中で、じっくり検討が必要。

文化財の中には発掘後、簡易な保護状態のまま放置状態のものがある。町の文化財に対する施策を問う。

**問** 文化財保護法の改正にどう対応するか。

**答** **教育部長** 現時点では、即対応する考えは持っていない。